

第 9 期 第 2 四半期報告書

(平成 15 年 7 月 1 日から平成 15 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社エイジア
 英文名(英文商号) AZIA Co.,Ltd.
 コード番号 2352
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 江藤 晃
 本店の所在の場所 東京都品川区東品川三丁目 27 番 25 号
 電話番号 03-5461-0848
 連絡者 取締役 北村 秀一

四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		当期累計 自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 9 月 30 日
	第 9 期 第 1 四半期 自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	第 9 期 第 2 四半期 自平成 15 年 7 月 1 日 至平成 15 年 9 月 30 日		
(経 常 損 益 の 部)				
営 業 損 益 の 部				
営 業 収 益				
売 上 高	50,108	62,483	112,592	51,064
営 業 費 用				
売 上 原 価	23,653	28,580	52,234	31,398
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	17,973	22,291	40,265	49,218
営 業 利 益	8,481	11,611	20,092	29,553
営 業 外 損 益 の 部				
営 業 外 収 益	5	36	41	40
営 業 外 費 用	209	1,192	1,402	347
経 常 利 益	8,276	10,455	18,731	29,860
(特 別 損 益 の 部)				
特 別 利 益	-	-	-	4,375
特 別 損 失	-	-	-	-
税引前四半期(当期)純利益 又は純損失()	8,276	10,455	18,731	25,484
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-
四半期(当期)純利益又は純損失()	8,276	10,455	18,731	25,484
前四半期繰越損失	36,387	28,111	36,387	26,792
四半期(当期)未処理損失	28,111	17,655	17,655	52,277

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第9期 第1四半期	第9期 第2四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成14年4月1日 至平成14年9月30日
期中平均株式数		2,432株	2,472株	2,452株	1,053株
一株当たり四半期(当期)純損益		3,403円07銭	4,229円54銭	7,639円35銭	24,202円12銭
潜在株式調整後 一株当たり四半期(当期)純利益		-	-	-	-

注) 潜在株式調整後一株当たり四半期(当期)純利益は期中平均株価の算定が困難であるため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位:千円)

事業の種類	期別	第9期 第1四半期	第9期 第2四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成14年4月1日 至平成14年9月30日
ウェブキャス事業部		17,194	29,695	46,889	22,063
ソリューション事業部		23,897	17,353	41,250	17,974
クリエイティブ事業部		9,017	15,434	24,451	11,026
合計		50,108	62,482	112,592	51,064

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 8 期 末	第 9 期 第 1 四 半 期	第 9 期 第 2 四 半 期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)	(平成 15 年 9 月 30 日現在)
(資 産 の 部)				
流動資産				
1. 現金及び預金		45,544	51,479	78,868
2. 受取手形		2,100	2,100	-
2. 売掛金		40,641	43,991	52,357
3. 仕掛品		660	176	457
4. 貯蔵品		206	206	206
5. 前払費用		1,825	2,680	2,111
6. その他		-	32	177
流動資産合計		90,976	100,666	134,179
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 機械装置		18,126	18,126	18,434
(2) 工具器具備品		1,954	1,954	1,954
(3) 減価償却累計額		16,866	17,658	17,523
有形固定資産合計		3,214	2,423	2,866
2. 無形固定資産				
(1) 電話加入権		149	149	149
(2) ソフトウェア		3,844	4,255	4,111
(3) 商標権		594	578	561
無形固定資産合計		4,587	4,983	4,822
3. 投資その他の資産				
(1) 長期前払費用		480	480	563
(2) 差入保証金		3,754	3,711	3,669
(3) 出資金		100	100	100
(4) 繰延税金資産		30,116	30,116	30,116
投資その他の資産合計		34,451	34,408	34,449
固定資産合計		42,255	41,815	42,138
資産合計		133,233	142,482	176,317

(単位：千円)

科 目	期 別	第 8 期 末	第 9 期 第 1 四 半 期	第 9 期 第 2 四 半 期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)	(平成 15 年 9 月 30 日現在)
(負 債 の 部)				
流 動 負 債				
1. 買 掛 金		4,539	6,504	9,886
2. 1 年 以 内 返 済 予 定		6,780	5,085	7,488
長 期 借 入 金				
3. 未 払 費 用		8,971	9,487	9,145
4. 預 り 金		747	379	525
5. 賞 与 引 当 金		1,701	2,977	3,096
6. 未 払 法 人 税 等		289	-	-
7. 未 払 消 費 税 等		2,068	1,637	3,529
8. そ の 他		-	-	36
流 動 負 債 合 計		25,098	26,070	33,707
固 定 負 債				
1. 長 期 借 入 金		16,123	16,123	16,966
固 定 負 債 合 計		16,123	16,123	16,966
負 債 合 計		41,221	42,193	50,673
(資 本 の 部)				
資 本 金		81,450	81,450	88,900
資 本 剰 余 金				
資 本 準 備 金		46,950	46,950	54,400
利 益 剰 余 金				
四 半 期 (当 期) 未 処 理 損 失		36,387	28,111	17,655
資 本 合 計		92,012	100,288	125,644
負 債 ・ 資 本 合 計		133,233	142,482	176,317

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第 2 四半期末において割引手形 4,095 千円があります。

(注)

科 目	期 別	第 8 期 末	第 9 期 第 1 四 半 期	第 9 期 第 2 四 半 期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)	(平成 15 年 9 月 30 日現在)
発 行 済 株 式 総 数		2,432 株	2,432 株	2,581 株
一 株 当 たり 純 資 産 額		37,833 円 97 銭	41,237 円 08 銭	48,680 円 36 銭

(4) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第4 経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法
各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。有形固定資産に関しては貸借対照表上、減価償却累計額として間接控除方式で表示しております。
2. 消費税の会計処理
仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ流動負債の未払消費税等として表示しております。
3. 賞与引当金の計上基準
従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当第2 四半期の負担に属する支給見込み額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書については、会計監査を受けておりません。

(5) 会計方針の変更

該当事項はありません。

第9期 第2 四半期（平成15年7月1日から平成15年9月30日）の業績の概況

当該第2 四半期におけるIT関連業界におきましてはゆるい景気回復が見られたものの、デフレ圧力の環境が完全には解消されてはならず、油断できない事業環境ではありましたが、WEB CASを牽引役として各事業部間のシナジー効果が徐々にではありますが現われてまいりました。その結果、第2 四半期の業績の概況は以下の通りとなりました。

- (1) ウェブキャス事業は、「WEB CAS e-mail Ver3.0」及び「WEB CAS formulator Ver3.0」の販売が順調に推移いたしました。また8月上旬には「WEB CAS e-mail Ver3.2」を早期に市場導入できたことも貢献し、売上高29,695千円となり、前年同期に比べ214.3%増加致しました。
- (2) ソリューション事業につきましては、大手WEB CAS 導入先企業から新規受託開発の受注が獲得できたことにより、売上高17,353千円となり、前年同期に比べ138.1%増加致しました。
- (3) クリエイティブ事業につきましても、フラッシュ技術を中心としたホームページ制作が順調に受注できたことにより、売上高15,434千円となり、前年同期に比べ164.2%増加致しました。

この結果、当四半期につきましては、売上高62,483千円（前年同期比176.7%）、営業利益11,611千円、経常利益10,455千円となりました。

第9期通期の売上高及び利益の予測について

第9期通期の売上高および利益の予測につきましては、従来通りです。

しかし、11月13日に発売の中小企業向けCRMアプリケーション「WEB CAS PC版」の売上が1億円弱と大きなウエイトを占めており、また第3 四半期だけで約20,000千円の広告宣伝費を投入する計画でございます。開発に関しましては無事終了しておりますが、販売チャネルの確立及び市場規模など営業上の問題から計画通り進まなかった場合、当社の予測に悪影響を与える可能性があります。

（単位：千円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	400,000	48,000	24,960

資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 9 期 第 1 四半期	第 9 期 第 2 四半期
		〔 自平成 15 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 6 月 30 日 〕	〔 自平成 15 年 7 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 9 月 30 日 〕
現金及び預金の増減額		5,935	27,389
現金及び預金の四半期首残高		45,544	51,479
現金及び預金の四半期末残高		51,479	78,868

(主な増減理由)

公募増資により 14,900 千円、現預金が増加いたしました。

(2) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 9 期 第 1 四半期	第 9 期 第 2 四半期
		〔 自平成 15 年 4 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 6 月 30 日 〕	〔 自平成 15 年 7 月 1 日 〕 〔 至平成 15 年 9 月 30 日 〕
長期借入金の増減額		1,695	3,246
長期借入金の四半期首残高		22,903	21,208
長期借入金の四半期末残高		21,208	24,454

(主な増減理由)

金融機関からの借入金 5,000 千円です。

(注) 長期借入金は 1 年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

その他

該当事項はありません。